

プログラム

タイムライン

- 13:00~13:30 主催者挨拶／趣旨説明／審査員挨拶
- 13:30~13:45 基調講演
- 13:45~14:30 最終選考プレゼン①~③
- 14:30~14:40 休憩
- 14:40~15:25 最終選考プレゼン④~⑥
- 15:25~15:35 休憩
- 15:35~16:20 最終選考プレゼン⑦~⑨
- 16:20~17:20 ライトニングトーク・協力企業紹介
審査時間
- 17:20~18:20 表彰式
- 18:20~19:00 交流会

基調講演 「医療機器と生体の架け橋となる素材」

インテリジェント・サーフェス株式会社
代表取締役 切通 義弘 氏

細胞構造を模倣したMPCポリマーは、医療で求められる優れた機能を発揮します。一方で、本素材は適切な扱いを受けていないと感じ、後先を考えずに起業したのが2016年でした。第4回ディープテックグランプリに参加したことを契機に多くの人や企業との接点が生まれました。悪戦苦闘の連続の中、医療課題を解決する製品上市に至れたのは、これらの繋がりが医療機器への架け橋となったからに他なりません。2022年には栃木精工株式会社と資本提携を行い、新たな医療機器開発に挑んでいます。



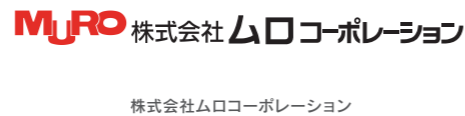
ライトニングトーク

1. 感染対策における消毒作業の大幅削減
株式会社ジムウェイ (長竹 一郎)
2. オーラルフレイルケア教材の開発と効果検証
健口科学教材開発チーム「オラオラくん」
(国際医療福祉大学 / 武田 真理子)

地域開発パートナー



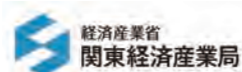
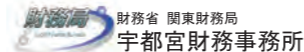
協力



メディアパートナー



後援



お問い合わせ

株式会社リバネス (担当 秋永) TEL 03-5227-4198 / Mail tochiigi-tp@Lnest.jp / 東京都新宿区下宮比町1-4 飯田橋御幸ビル 6階



TOCHIGI
TECH PLANTER.

とちぎテックプランングランプリ

2023. 2.11 土 13:00-19:00

会場：栃木県庁 研修館 講堂 (宇都宮市埴田1丁目1番20号)

地球と人類の課題解決に資する
研究開発型の革新的テクノロジー全般

審査項目

- ①新規性 ②実現可能性
- ③世界を変えそうか ④パッション

会場投票にご協力ください



ご参加の皆様にも投票に参加していただけます。
以下のURLにアクセスして、上位3チームを選んでください。
会場投票結果として発表させていただきます。

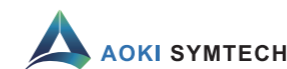
<https://lne.st/f0ns>

最優秀賞 賞金 30万円

各企業賞 賞金 10万円

アオキシントック賞、足利銀行賞、栃木精工賞
松本建設賞、リアルテックファンド賞

主催：とちぎ次世代産業創出・育成コンソーシアム



審査員



株式会社リバネス
執行役員 CKO 長谷川 和宏

東京立大学大学院工学研究科修士課程修了、修士(工学)。修士1年よりリバネスに参加し、その後リバネス初の新入社員として入社。人材開発事業部を立ち上げ、2012年より執行役員に就任。同年より大阪事業所の立ち上げに関わる。2013年より東京本社に異動し、ものづくり分野のインキュベーション事業、産学連携事業、ものづくり企業の活性化などを担う。



栃木県
産業労働観光部長 辻 真夫

1987年栃木県職員採用。県総合政策部地域振興課長、県教育委員会事務局総務課長、県教育委員会事務局教育次長、産業労働観光部次長兼産業政策課長などを経て2021年4月から現職。



株式会社アオキシントック
代表取締役 青木 圭太

1980年栃木県生まれ。2001年(株)青木製作所入社、2012年同社代表取締役に就任。2020年3月に(株)アオキシントックへと社名変更。『共生型ものづくり産業に挑む』という経営理念を新たに掲げ、協力工場・大学・ベンチャー・異業種企業等の多様な機関との共生型ネットワークを構築し、世界を変えるものづくりを目指す。ベンチャーの熱とアイデアを形にするリバネススーパーファクトリーグループの一員として『Garage Tochigi』を運営。2020年4月には東京R&Dセンターを開所し、ベンチャーの試作開発や新分野のものづくりに取り組む。



株式会社足利銀行
執行役員営業推進部長 長岡 哲

1989年足利銀行に入行。栃木ローンセンター長、桐生市場支店長、コンサルティング営業室長、コンサルティング営業部長、大田原支店長、高崎支店長を歴任後、2021年に執行役員として営業推進部長に就任、現在に至る。



栃木精工株式会社
代表取締役社長 川嶋 大樹

1978年栃木県栃木市生まれ。2005年3月東京工業大学大学院(分子生命科学専攻)を修了し、同年4月に製薬会社に入社。その後、2006年に栃木精工に入社、2010年6月より代表取締役に就任。今年で創業75年を迎える栃木精工は、「創意・誠意・熱意」を社訓として掲げ、安心、安全で有用な単回使用医療機器、多種多様なニーズに応える精密パイプ加工、省エネルギー技術を支える軟質磁性材製品の製造販売を通じて、社会に貢献できる企業を目指す。



オグラ金属株式会社
取締役 小倉 賢大

1988年栃木県出身。慶應義塾大学商学部を卒業。2011年(株)Plan.Do.See入社、プライダル業務に従事。2013年関東職業能力開発大学校生産技術科入学、機械加工技術を学習。2015年オグラ金属(株)入社、(株)NCネットワークに出向し品質保証業務に従事。2016年(株)メタルワン出向、国内営業業務に従事。2018年オグラ金属(株)に出向復帰、2019年同社取締役に就任、2021年同社常務取締役に就任。製造部・品質保証部・技術部を担当。



松本建設株式会社
代表取締役 松本 敬介

1977年栃木県岡本市生まれ。真岡工業高校を中退し放浪の旅へ。2002年総合建設業松本建設株式会社入社と同時に宇都宮工業高校定時制に入学。無事に卒業した矢先、会社は倒産寸前に。試練を乗り越え経営を立て直し、2019年12月より代表取締役就任。経営理念は一言、「ワンチーム」だ。創業95年の老舗だが、昔ながらの土建屋と言われぬよう新たな建設業のあり方に挑戦する。



リアルテックホールディングス株式会社
グロースマネージャー 山家 創

リアルテックホールディングス株式会社では、エレクトロニクス・新素材・ヘルスケア/医療機器を主な担当領域として経営・事業化の支援を行う他、ファンド運営全般を担当。投資育成先としては、次世代有機EL材料の開発を行うKyulux、半導体レーザーデバイスと網膜走査型レーザーアイウェアを開発するQDレーザ、光渦マイクロニードル等の開発を行うシンランド、革新的ケミカルセンシングの開発を行うボールウェブなどを担当。

ファイナリスト

1 NEVER UP, NEVER IN
自治医科大学
林 芳和



内視鏡治療をサポートする 三次元保持器具の開発と応用

バルーンアシスト内視鏡でオーバーチュープを人に代わって保持するホルダーを開発した。特にバルーンアシスト内視鏡の長時間保持のサポートや、人工肛門や直腸病変についても、より効率的な内視鏡治療が可能になる。



2 Human-Collaborative Robotics Lab.
帝京大学
阿久津 光範



街中環境で人と協働する ゴミ拾いロボットの開発

ロボットを活用して労働力不足等の課題解決を目指す。屋外自律移動の技術を磨き、浅いニューラルネットワークを用いたゴミ判断システムを開発した。これらを組み合わせて街中で柔軟にゴミ拾いをするロボットを実現する。

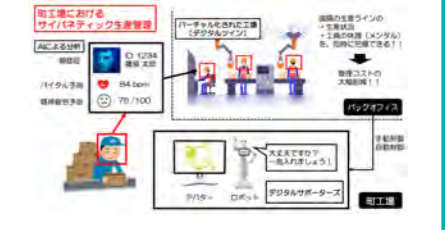


3 HSXR Lab
獨協医科大学
入江 駿



町工場でのAI/XRによる サイバネティック生産管理

顔認証AIとデジタルツイン、ソーシャルロボットシステムを融合させ、町工場での工員のメンタル・健康状態を把握し、アバターやロボットを通じたサポートを行うシステムの社会実装を目指す。



4 Win Win Lab.
小山工業高等専門学校
山下 進



知的障がい者向けの 葉物野菜洗浄・計量装置の開発

知的障がい者の就業機会を増やすことを第一の目的とし、さらに農家の労働緩和のために、畑から収穫したニラをはじめとする葉物野菜の洗浄(土や枯れた葉の除去)および計量を半自動化した装置を開発する。

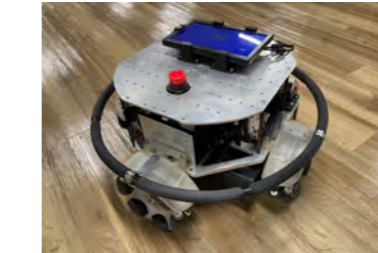


5 ZEN
宇都宮大学
田中 龍彦



労働環境を刷新する 全方向移動ロボットの開発

労働環境におけるロボットの活用は「狭スペースの移動」や「人・障害物の回避」などへの対応が技術的に困難なため、進んでいない。この障壁を打破する「全方向移動ロボット」を開発し、社会実装することで、労働環境の刷新を目指す。

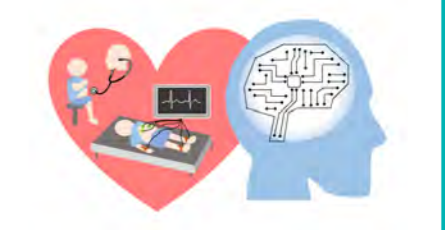


6 クライネスハート
自治医科大学
牧元 久樹



小児心臓検診のための 心電図AIの開発

成長過程にある小児は発達個人差が大きく健康の定義が難しい。そのため検診では偽陽性が多数発生し、本人・保護者・医療機関に大きな負担がかかる。そこでAI技術を利用し「異常なし」の検出に重点を置いた小児心臓検診方法を開発する。



7 マテリアルズラボ・TPE
小山工業高等専門学校
西井 圭



修復・リサイクル型 次世代エラストマーの開発

世界中で使用される架橋構造をもつ「ゴム」は、使用後「廃ゴム」となり過半数が焼却処理されている。この「廃ゴム問題」に対して、我々のチームは「修復性・リサイクル性」を兼ね備えたゴム状弾性体「次世代エラストマー」を開発し解決を目指す。

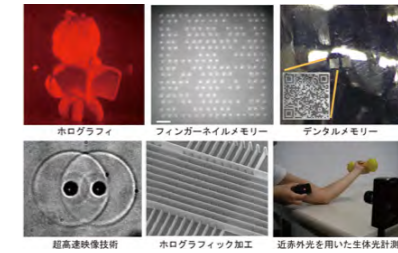


8 ホロデザイン
宇都宮大学
早崎 芳夫



ホログラフィで 生産技術にイノベーション

ホログラムを用いて、レーザービームを空間的に制御し、効率よく物質に照射するホログラフィック光学エンジンが開発した。高機能なレーザー加工を高スループット・高利用効率で実行できることを特徴とする。



9 UX/XR企画
帝京大学
三橋 郁



職業技能動作の伝承のための 挙動曲面解析と動作訓練手法の開発

人材不足や教育不足などの課題により、職業動作の技能伝承は極めて難しい。そこでデジタル技術により職業技能動作を挙動曲面にて定量的に可視化し、データベースとして構築することで、新たな動作訓練手法の開発を目指す。

